



平成 30 年 2 月 9 日

各 位

会社名 日本アジアグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証第一部)
問合せ先 取締役 渡邊 和伸
TEL (03)4476-8000 (代表)

ドローンビジネスに特化した投資ファンド
「Drone Fund (ドローンファンド)」へ出資

当社は、鎌倉インベストメント株式会社(代表取締役社長:千葉 功太郎)が運営するドローンビジネスに特化した投資ファンド「Drone Fund(ドローンファンド)」(正式名称:千葉道場ドローン部1号投資事業有限責任組合)へ出資(総出資金額5,000万円)いたしましたので、別紙の通りお知らせいたします。

(別紙)

プレスリリース資料

『ドローンビジネスに特化した投資ファンド

「Drone Fund(ドローンファンド)」へ出資』

以上

— News Release —

各 位

2018年2月9日
日本アジアグループ株式会社

ドローンビジネスに特化した投資ファンド 「Drone Fund(ドローンファンド)」へ出資

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード: 3751、本社: 東京都千代田区、代表取締役会長兼社長: 山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)はこのたび、鎌倉インベストメント株式会社(代表取締役社長: 千葉 功太郎)が運営するドローンビジネスに特化した投資ファンド「Drone Fund(ドローンファンド)」(正式名称: 千葉道場ドローン部1号投資事業有限責任組合)へ出資(総出資金額5,000万円)いたしました。

鎌倉インベストメント株式会社が運営する当該ファンドは、ドローン特化型ファンドとして世界で戦えるドローンスタートアップを全方位で支援することを目的としています。また、ドローン業界の著名人によるアドバイザリーボード、エンジェル投資家、ドローン産業に興味ある事業会社、ドローン研究最先端の慶應義塾大学ドローン社会共創コンソーシアムとの深いかかわりなど、強く大きなコミュニティを保有することも特徴です。

日本アジアグループ傘下の国際航業株式会社は、2016年より「ドローン(UAV)運航3次元計測スクール」を開校し、ドローンの安全運航、正確な3次元データを取得するための運航方法や計測方法など、当社が保有するノウハウを広くお伝えしてまいりました。また、撮影したデータを3次元化する3次元空間解析クラウドサービス「KKC-3D」の提供など、ドローン活用のプラットフォームとなる事業を行い、自然災害調査、農業や森林の活性化を推進してまいりました。

今後は当該ファンドに投資家として参画することで、国内外の有望なドローン関連企業との連携強化を図り、作業の効率化、さらに最新技術を取り入れた新たなサービスの創出を目指し、現行事業以外にも社会のニーズにあったドローンの普及に挑戦してまいります。

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>